

大 谷 學 報

第十六卷

總目次

大谷學報 第十六卷 總目次

寫真版 覚如上人御分骨碑(大谷派本願寺藏).....

第二號卷頭

號數 頁 通頁

- 行の廻向より見たる本願 大須賀秀道 一 一
龍谷大學附屬圖書館藏敦煌本「菩提達摩觀門法大乘法論」 鈴木大拙 一七 一七
殊に其中の「宗修心要論」に就きて

絕對者の辨證法

—法の形而上學と機の認識論—

鈴木弘 五三 五二

- 義學 京都の教諭所につきて(中) 德重淺吉 一 八四 八四

支那古代葬法の一考察 上村幸次 一 二三七 一三七

- 達摩觀心論(破相論)四本對校(下) 鈴木大拙 一 一六一

日下無倫 二 四五 一〇五

- 覺如上人御分骨碑について 道端良秀 二 五五 二二五

- 支那淨土教の時代區分とその地理的考察 四分と量智に就て

- 四分と量智に就て 唯識四分説の一部として — 富貴原章信 二 八八 二四八

- 龍樹造・中論無畏疏 寺本婉雅 二 一七七 二十七

- 信願論の發達過程 桑谷觀宇 二 一四一 三〇一
四 一七一 七〇五
四六六

- 往生傳の始源(一) 加藤智學 三 一 三四七

號數 頁
通頁

藩札整理の顛末	池内義資	三	一七	三六三
金李屏山攷	野上俊靜	三	四〇	三八六
高野山本系統日本靈異記小考 (特に京都府立圖書館藏本について)	雨宮尙治	三	五一	三九七
三心釋の展開過程	禿 誠 住	三	七四	四二〇
——本典の成立に關する一考察——				
唯識四分說に於ける若干の問題に就て	富貴原 章信	三	九六	四四二
清廷と佛教殊に臨濟宗	藤井草宣	三	一五〇	四九六
神會和尚の「壇語」と考ふべき敦煌出土本につきて	鈴木大拙	四	一	五三五
往生傳の始源(三)	加藤智學	三	五六五	
眞宗高田門徒に於ける祕密相傳について	日筆無倫	四	五四	五八八
宗教と教育との史的交際	阿部現亮	四	七六	六一〇
淨影の佛身思想と善導の報應同體說	石塚達雄	四	九七	六三一
漢譯百字論に於ける二、三の問題	大友芳雄	四	一五四	六七八
徳川時代刊行節用集展觀書目錄	大谷大學圖書館	四	一五六	六九〇